



ゆずりはの森から

第149号
2015年9月1日発行



NPO法人
ゆずりは学園

- 小学生
- 中学生
- 高校生
- 大学生
- 社会人

もう一つの居場所としての大人のフリースクール開校

最も自殺の心配がある9月1日が来ます。

死ぬために学校に行くのではありません。毎年この9月1日の自殺者は突出して多いのです。学校に行かなければならない、学校に行けない自分を責めて自殺する子ども達がいま。学校は楽しい学校であってほしいと、この学園を設立した時から考えています。それでも、この愛知県、たいてい、約8,000人が学校に行けないのです。大阪の事件などの例のように未成年者の深夜徘徊からの

事件も含め、夏休み明けは多くの生徒にとっても壁があるのですね。

この10月から12月までの月火水の午後ゆずりは学園豊川稲荷校で、大人のフリースクールを開校します。就職支援講座、メンタルヘルス講座、生活トレーニング、心理トレーニング、起業トレーニング、パソコントレーニングなどがあります。各市のハローワークに行つて手続きをすればいいです。

日本ではどうしても動けない子ども達、青年がいます。今フライペンダ

デンソー社員50名も参加した海と森と仲間たちキャンプ

今年で14回目になるゆずりは学園キャンプです。遠くは神奈川県、京都からと、全国ボランティアNICE14名が朝早くから到着。早速みんなでテント、流しそうめん

べい、かき氷、フランクフルトも焼き始める。良い香りが漂い始めます。流しそうめんも開始の時間。約60名くらいが並びます。背の高い子、低い子、そうめんがキャッチ出来る場所を見つけて動きます。そうめんに混じって、ブルーベリー、うずらの卵が流れて行くと大きな歓声がわきあがります。

テントの中に、屋

の準備を始めま

す。チョコバナナ、フ



よさこい踊り

午後になり、車が次々と入ってきます。衣装を着たデンソーの社員の人たちが到着。軽く打ち合わせをします。音楽が流れ、いよいよ始まりです。一曲済むと、子ども達を誘いに連れて来て、踊りの輪は100名近くまでなりました。デンソー社員の方々のリードで練習などなく、テンポ良く踊つ

ていきます。少しの休憩の後はカレライス、子ども達がデンソー社員の人たちと一緒に運んで行きます。台風の余波もあり、いつもよりは風が強く感じられましたが、子ども達、ボランティアNICE、デンソー社員、スタッフと海に移動。花火大会の開始です。夜空には星がたくさん見えます。海と森と仲間たちのキャンプでした。暗くてもう顔も見えないけれど、海があつて、森があつて久しぶりに自然を感じました。子ども達と踊れて楽しかったです。「子ども達、生徒さんと一緒に」星を見ました」と社員の方々が感想を言つて帰つ

東日本大震災 NPO法人 ゆずりは学園 5年目に入る震災支援

2014 [4年目]



- 1/13 ●衣類 宮城仮設住宅
- 2/16 ●野菜 福島仮設住宅
- 3/15・16 ●田原の道の駅さんの協力でキャベツ450ケース、ブロッコリー120ケース、お米900キロ、そのほかの野菜、果物130ケース 仮設住宅(宮城、岩手、福島)
- 4/23 ●布生地 福島仮設住宅
- 5/1 ●甘夏みかん 仮設住宅(宮城、福島)
- 5/10 ●夏みかん、タマネギ 福島仮設住宅
- 6/9~12 ●宮城、福島へ訪問支援(野菜、おもちゃ)
- 6/21 ●ミニトマト 福島仮設住宅
- 7/9 ●ドライフルーツ 福島仮設住宅
- 8/18 ●そうめん段ボール5箱(長仙寺・医王寺より) 福島仮設住宅
- 9/25 ●夏野菜 福島蓬萊若枝幼稚園
- 10/25 ●甘柿 福島蓬萊若枝幼稚園
- 11/21 ●キャベツ100個 福島仮設住宅
- 12/4 ●みかん段ボール(各)10箱 福島仮設住宅、福島さくらみなみ保育園



2015 [活動報告]



- 1/6 ●ミニトマト 福島仮設住宅
- 2/24 ●ふわふわソックス 福島仮設住宅
- 3/15 ●【支援物資】 ●キャベツ 530ケース ●ブロッコリー 60ケース ●その他野菜・果物 90ケース ●お米 650kg
- 【支援金】 162,859円(運送・宅配代に使わせていただきます)
- 【支援先】 ①福島県福島市 蓬萊仮設住宅 他仮設住宅(約1,100世帯)
- ②福島県南相馬市 牛越仮設住宅(約350世帯)
- ③福島県南相馬市 北町保育所・よつば保育園・聖愛保育園・八沢幼稚園
- ④宮城県石巻市相野谷 飯野川校仮設住宅(約70世帯)
- ⑤宮城県石巻市雄勝町 立浜仮設住宅(約20世帯)
- 6/13 ●梅2箱 福島仮設住宅
- 8/20 ●そうめん段ボール6箱(長仙寺・医王寺より) 福島仮設住宅



ダバオ校計画現地での打ち合わせ
7月24日~7月30日

バオにゆずりは学園のもう一つの居場所を作るためのプログラムを進めています。子ども達、青年の居場所が必要で、自信を取り戻して、社会への自立支援を進めています。

今月のSHOT

青少年健全育成講演
(7月15日 田原市文化会館)

第56回 社会を明るくする運動

東愛知新聞(8月22日付)
溜美半島の里海を美しくする会
(代表/ゆずりは学園 啓名)

福祉など尽力の4団体応援

海洋少年団などへ贈呈

東愛知新聞(8月22日付)
溜美半島の里海を美しくする会
(代表/ゆずりは学園 啓名)

ゆずりは学園

東日新聞(8月23日付)

流しそうめん

ゆずりは学園

お知らせ

お問い合せ・連絡先

自閉症・アスペルガー等の「発達障害」の子を持つ親の会
ゆずりはの会(164回)
○日時/9月11日(金) PM1:30~3:00
○場所/ゆずりは学園
(毎月第2金曜日 9/11・10/9・11/13)

ゆずりは学園事務局
〒441-3421 田原市田原町池の原15-3
TEL:0531(22)3515 FAX:0531(22)7761
e-mail:kutsuna_ike@yahoo.co.jp
http://www.yuzuriha-gakuen.com/
http://ameblo.jp/yuzurihaschool/
http://ameblo.jp/kutsuna-diary/